

浪江駅西側地区共創会議コミュニティ部会③  
まちづくりワーキング  
参考資料

---

2026.2.18

浪江町市街地整備課



# 参考 まちづくりガイドライン構成案

## 浪江駅西側地区まちづくりガイドライン検討イメージ

- まちづくりガイドラインは、地区の価値を中長期的に高める鍵となります。
- 「規制・誘導」と「運営・活動」の両輪で、地域の価値向上・持続可能性・地域主体の活動を総合的に支える枠組みとして構成されることが望ましい。
- 本項目では、まちづくりガイドラインの項目について、今後の議論材料として検討イメージを共有します。

### ①地区の質を高めるための空間整備・ルール形成【規制・誘導】

1. 景観・意匠・デザインの統一
  1. 建物外観の色彩・素材・高さなどのルール
  2. サイン・看板のサイズ・配置ルール
  3. 街路樹・照明・舗装材のデザイン統一
2. 土地利用・機能配置の誘導
  1. 商業・交流・教育など用途の配置方針
  2. 空き家・低未利用地の活用ガイド
  3. 公共施設と民間施設の複合誘導
3. 公共空間の質向上
  1. 広場・歩行者空間の設計指針
  2. 通りの回遊性や動線計画
  3. 多目的利用（イベント等）に対応する空間構成
4. サステナブルな空間設計
  1. 緑・水・風など自然との調和を促す設計基準
  2. ZEB・ZEH、再生エネルギー活用の推奨
  3. 雨水活用・太陽光発電等の導入促進ルール
5. 眺望・視界の確保
  1. 視線の抜け、景観軸、ランドマーク位置の指定
  2. 高さ制限・建物配置の工夫による景観形成

### ②地区の価値を持続・向上させる仕組みと主体形成【運営・活動】

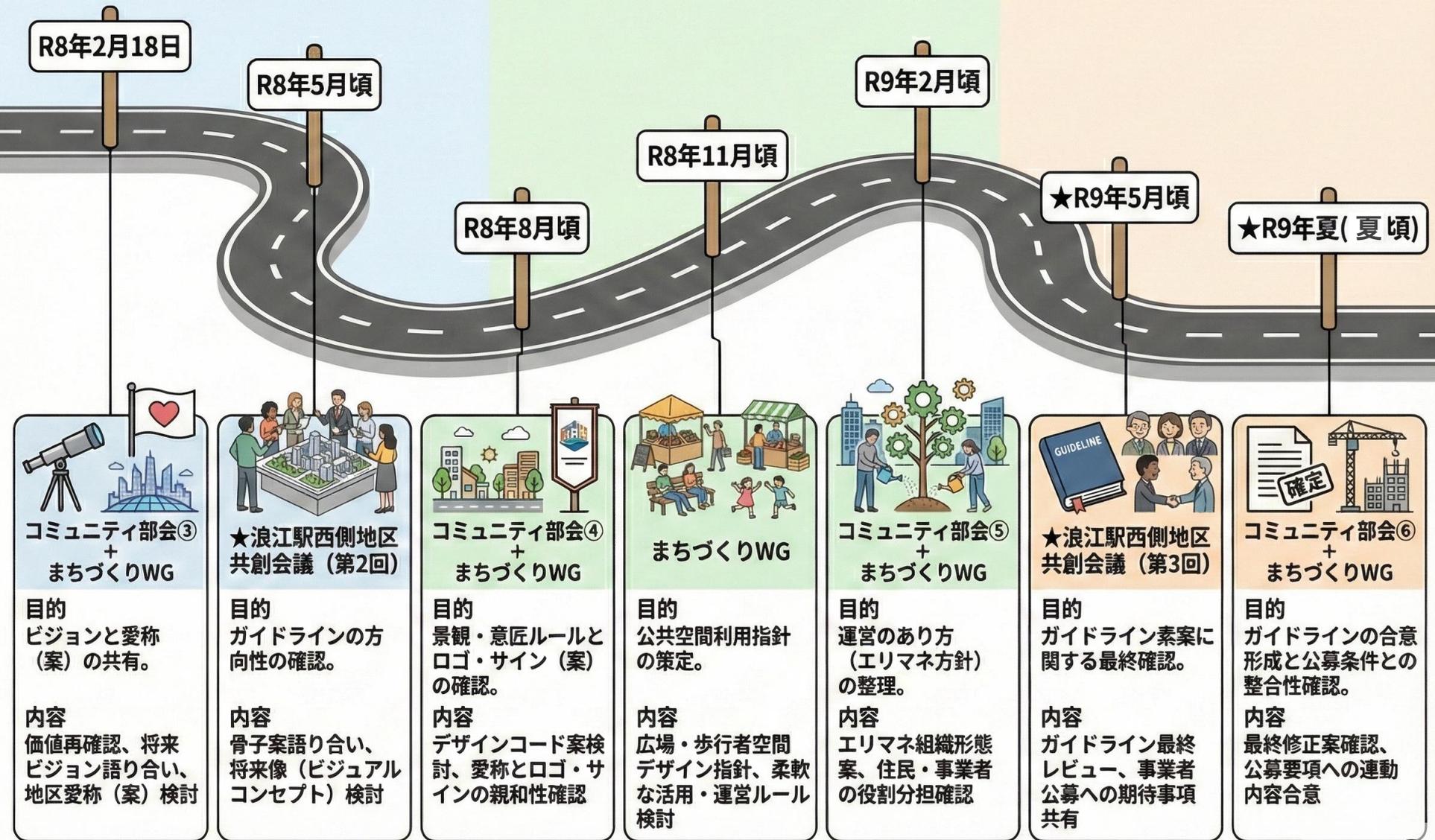
1. エリアマネジメントの組織化
  1. 地域団体や民間による管理運営組織の設立
  2. 管理費や協定など制度的枠組みの整備
2. 維持管理ルールの明確化
  1. 清掃・植栽・補修など日常管理の役割分担
  2. 看板・私有地境界などの管理ガイド
3. 地域ブランド形成・発信
  1. 地域固有のストーリーやアイデンティティの構築
  2. ロゴ・サイン等によるビジュアル統一
  3. SNS・イベントによる魅力発信戦略
4. 住民・事業者の参画促進
  1. 協議会・ワークショップなど参加の仕組み整備
  2. 合意形成の手続きや情報共有の仕組み化
5. 地域イベント・利活用活動の促進
  1. 広場・空き地を使った定期的なイベント運営
  2. 市民や事業者による創造的な利活用の支援
6. ガイドラインの運用・更新体制
  1. モニタリングや定期見直しの仕組み
  2. 行政・民間・地域の連携による実効性の確保

# 参考 ガイドライン策定ロードマップ

【フェーズ1：ビジョンと基本コンセプトの共有】

【フェーズ2：具体的ルールと活動指針の汲掘り】

【フェーズ3：ガイドラインの最終確定】



このロードマップは現時点の想定です。今後の進捗に応じて見直していきます 3